

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2025 年 5 月 21 日

訪日外客数（2025 年 4 月推計値）

◇4 月：3,908,900 人、単月として過去最高を更新

- 4 月の訪日外客数は 3,908,900 人で、前年同月比では 28.5%増となった。過去最高であった 2025 年 1 月の 3,781,629 人を上回り単月過去最高を記録し、単月として初めて 390 万人を突破した。
- 春の桜シーズンで前月に続き多くの市場で訪日需要が高まったこと、アジアの一部市場や欧米豪市場ではイースター休暇に合わせて海外旅行需要が増加したこと等により、東アジアでは中国、香港、欧米豪では米国、豪州を中心に訪日外客数が増加したことが今月の押し上げ要因となった。
- カナダや英国など 10 市場で単月過去最高を更新したほか、韓国や中国、シンガポールなど 11 市場で 4 月として過去最高を記録した。
- 2023 年 3 月に策定された第 4 次観光立国推進基本計画では 3 つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別 訪日外客数（2003 年～2025 年）（PDF・Excel）」

* 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

* 単月過去最高の 10 市場はインド、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、北欧地域、中東地域。4 月過去最高の 11 市場は韓国、中国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、フィリピン、ベトナム、豪州、米国、スペイン。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

2025年 訪日外客数・出国日本人数

2025 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2024	2025	伸 率 Change %	2024	2025	伸 率 Change %
1 Jan.	2,688,478 (2,386,640)	3,781,629 (3,455,149)	40.7 (44.8)	838,581	912,298	8.8
2 Feb.	2,788,224 (2,548,085)	3,258,491 (2,965,065)	16.9 (16.4)	978,884	1,181,062	20.7
3 Mar.	3,081,781 (2,771,105)	3,497,600 *	13.5 *	1,219,789	1,423,449	16.7
4 Apr.	3,043,003 (2,763,384)	3,908,900 *	28.5 *	888,767	961,400 *	8.2 *
5 May	3,040,294 (2,758,219)			941,709		
6 Jun.	3,140,642 (2,913,631)			930,229		
7 Jul.	3,292,602 (3,055,187)			1,048,823		
8 Aug.	2,933,381 (2,646,445)			1,437,126		
9 Sep.	2,872,487 (2,544,751)			1,212,545		
10 Oct.	3,312,193 (3,021,710)			1,148,502		
11 Nov.	3,187,175 (2,922,383)			1,175,117		
12 Dec.	3,489,888 (3,280,013)			1,187,210		
1～4 Jan.-Apr.	11,601,486 (10,469,214)	14,446,600 *	24.5 *	3,926,021	4,478,200 *	14.1 *
1～12 Jan.-Dec.	36,870,148 (33,611,553)			13,007,282		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2025年4月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2024年比）

Visitor Arrivals for Apr. 2025 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2024)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2024年 4月	2025年 4月	伸率(%)	2024年 1月～4月	2025年 1月～4月	伸率(%)
総数	Grand Total	3,043,003	3,908,900	28.5	11,601,486	14,446,600	24.5
韓国	South Korea	661,259	721,600	9.1	2,999,962	3,227,800	7.6
中国	China	533,611	765,100	43.4	1,861,687	3,130,200	68.1
台湾	Taiwan	459,723	537,600	16.9	1,938,702	2,161,300	11.5
香港	Hong Kong	184,460	263,600	42.9	808,017	911,200	12.8
タイ	Thailand	142,521	158,500	11.2	466,298	520,300	11.6
シンガポール	Singapore	46,324	60,000	29.5	178,426	213,300	19.5
マレーシア	Malaysia	45,983	51,200	11.3	180,193	244,200	35.5
インドネシア	Indonesia	62,515	61,400	-1.8	179,496	232,300	29.4
フィリピン	Philippines	68,499	91,000	32.8	269,313	302,200	12.2
ベトナム	Vietnam	61,607	64,100	4.0	233,865	252,400	7.9
インド	India	23,162	37,300	61.0	72,941	99,400	36.3
豪州	Australia	80,812	115,200	42.6	333,698	429,000	28.6
米国	U.S.A.	228,900	327,500	43.1	799,549	1,044,400	30.6
カナダ	Canada	52,118	72,600	39.3	175,464	227,500	29.7
メキシコ	Mexico	11,786	21,800	85.0	41,747	56,500	35.3
英国	United Kingdom	48,407	69,500	43.6	150,543	185,400	23.2
フランス	France	51,619	57,100	10.6	123,016	136,600	11.0
ドイツ	Germany	36,029	57,200	58.8	108,846	136,700	25.6
イタリア	Italy	24,855	45,600	83.5	63,683	90,900	42.7
スペイン	Spain	11,722	24,200	106.4	39,611	59,200	49.5
ロシア	Russia	10,748	23,200	115.9	27,476	52,600	91.4
北欧地域	Nordic Countries	12,955	22,800	76.0	47,388	60,600	27.9
中東地域	Middle East	23,157	28,400	22.6	47,143	75,200	59.5
その他	Others	160,231	232,400	45.0	454,422	597,400	31.5

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2024年の数値は暫定値、2025年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2024 are provisional, while figures for 2025 are the preliminary ones estimated by JNTO.

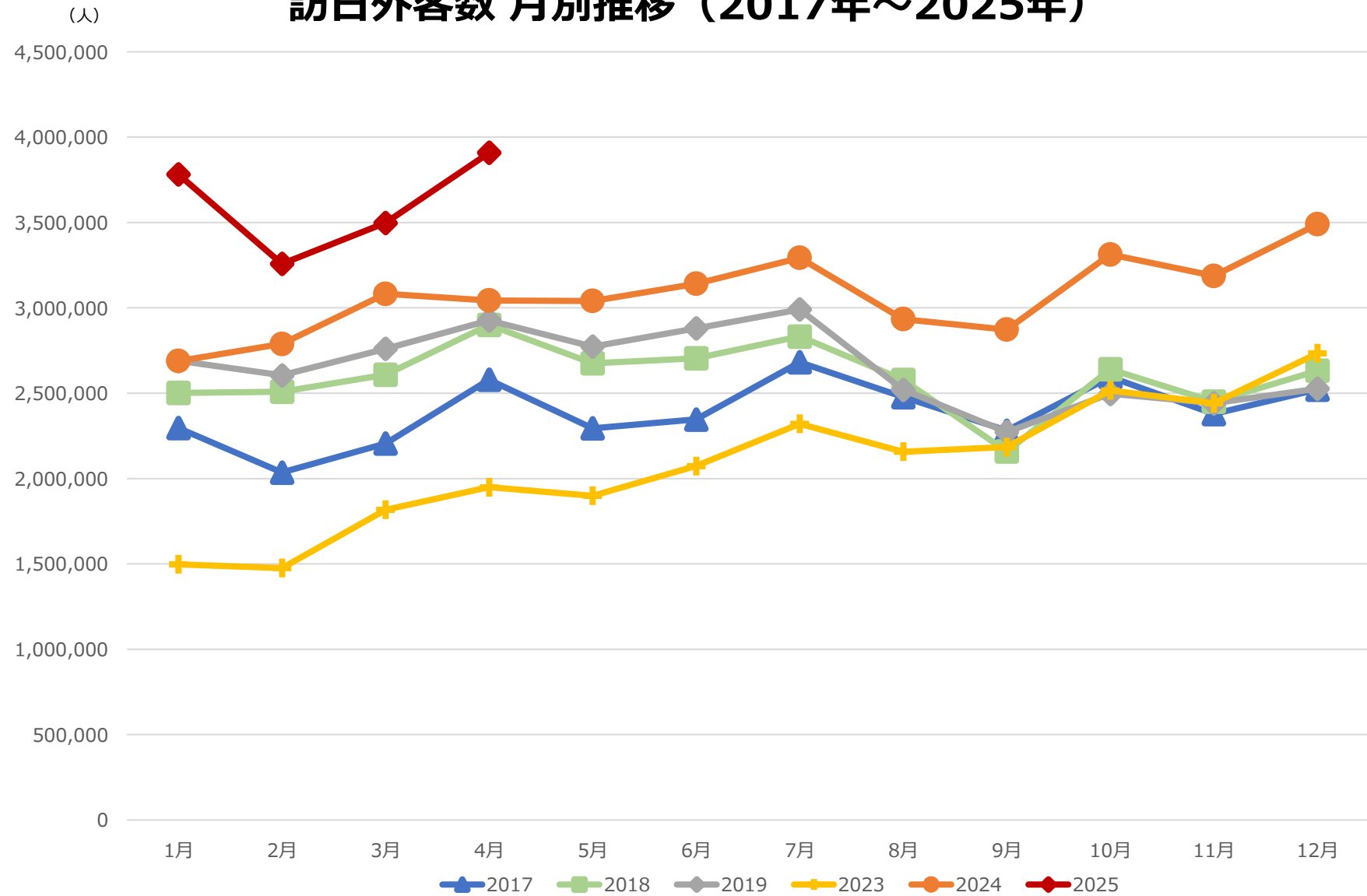
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

訪日外客数 月別推移（2017年～2025年）



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年～2022年の数値は除く。
 ※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

地域別訪日旅行市場の概況

注) 訪日外客数は 2025 年 4 月の数値、これ以外の情報は JNTO で把握している最新の情報 (2025 年 5 月 14 日時点) として
いる。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航
空路線で 2025 年 4 月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。

全市場共通

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) の拡大以降、航空・旅行会社を取り巻く人手不足や
旅行費用の高騰等の課題が多く市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ
情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。な
お、多くの市場において円安傾向が継続している。なお、4 月は例年桜シーズンによる訪日需
要の高まりにより、多くの市場で訪日旅行者が多くなる傾向にある。

1. アジア

① 東アジア

- **韓国**は、721,600 人 (前年同月比 9.1%増)であった。先月に続き、為替レートがウォン安傾
向になったものの、仁川～石垣間の新規就航、金浦～関西間、金浦～中部間、仁川～米子間
の増便や仁川～神戸間のチャーター便の運航等の影響もあり、訪日外客数は 4 月として過去
最高を記録した。
- **中国**は、765,100 人 (前年同月比 43.4%増)であった。福州～中部間の新規就航、北京～羽田
間、北京～関西間、上海～福岡間の中国各地からの航空便の増便、清明節休暇の影響もあり、
訪日外客数は 4 月として過去最高を記録した。
- **台湾**は、537,600 人 (前年同月比 16.9%増)であった。高雄～関西間の増便、台北桃園～神戸
間、台北桃園～大分間のチャーター便の運航をはじめとした航空便の座席数増加やクルーズ
船寄港に加え、4 連休の影響もあり、訪日外客数は 4 月として過去最高を記録した。
- **香港**は、263,600 人 (前年同月比 42.9%増)であった。香港～小松間の新規就航、香港～石垣
間の復便、香港～関西間の増便等に加え、清明節休暇や前年は 3 月下旬からであったイース
ター休暇が今年は 4 月中旬からとなった影響もあり、訪日外客数は 4 月として過去最高を記
録した。

② 東南アジア

- タイは、158,500 人（前年同月比 11.2%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まりや地震の影響による旅行需要の減退の影響等があるものの、継続する日本人気やバンコク～成田間の増便、ソクラン等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。
- シンガポールは、60,000 人（前年同月比 29.5%増）であった。継続する日本人気や、シンガポール～沖縄便などによる直行便数の増加、祝日の影響等もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。
- マレーシアは、51,200 人（前年同月比 11.3%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まりや、前年は4月中旬からであった断食明け休暇が今年は3月末からとなった影響等あるものの、マレーシアリングgit高や公務員の給与引き上げなどの影響もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。
- インドネシアは、61,400 人（前年同月比 1.8%減）であった。ジャカルタ～成田間、ジャカルタ～羽田間の増便などによる直行便数の増加等あるものの、前年は4月中旬からであった断食明け休暇が今年は3月末からとなった影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- フィリピンは、91,000 人（前年同月比 32.8%増）であった。マニラ～新千歳間の復便や好調な経済状況を背景とする海外旅行需要の増加、前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなった影響等もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。
- ベトナムは、64,100 人（前年同月比 4.0%増）※であった。割安かつ査証免除・取得が容易な東南アジアや中国等への旅行需要の高まり等の影響があるものの、ホーチミン～中部間、ホーチミン～福岡間の増便、ホーチミン～福島間でのチャーター便などによる直行便数の増加、祝日等の影響もあり訪日外客数は4月として過去最高を記録した。

※留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。

- インドは、37,300 人（前年同月比 61.0%増）であった。直行便座席の不足等があるものの、予約の早期化による旅行手配の効率化やベンガルール～成田間の増便、経由便の利便性の向上等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

2. 豪州、北米

- 豪州は、115,200 人（前年同月比 42.6%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、豪州からのアウトバウンド需要自体が増加していることの影響等もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。

- **米国**は、327,500 人（前年同月比 43.1%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行の人気や幕張で開催された映画関連イベントの影響もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。
- **カナダ**は、72,600 人（前年同月比 39.3%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行の人気や前年同月と比較して直行便数が増加したことの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **メキシコ**は、21,800 人（前年同月比 85.0%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行人気や経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

3. 欧州

- **英国**は、69,500 人（前年同月比 43.6%増）であった。4月上旬から始まったスクールホリデーや前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行人気や中国および中東経由等の経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **フランス**は、57,100 人（前年同月比 10.6%増）であった。4月上旬から始まったスクールホリデーや前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行人気や若年層の訪日需要の高まりもあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **ドイツ**は、57,200 人（前年同月比 58.8%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行人気やクルーズ需要の高まりおよび経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **イタリア**は、45,600 人（前年同月比 83.5%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、継続する訪日旅行人気や2024年12月の羽田～ミラノ間の新規就航や経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **スペイン**は、24,200 人（前年同月比 106.4%増）であった。前年は3月下旬からであったイースター休暇が今年は4月中旬からとなったことに加え、2024年10月に再開した直行便によるアクセス性の向上と航空座席数の増加および経由便の多様化の影響や継続する訪日旅行人気等もあり、訪日外客数は4月として過去最高を記録した。

- ロシアは、23,200 人（前年同月比 115.9%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いているものの、3 月下旬から始まったスクールホリデーの影響やクルーズ需要の高まりのほか、中国経由をはじめとした経路便の多様化もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

4. 北欧地域

- 北欧地域は、22,800 人（前年同月比 76.0%増）であった。2025 年 1 月末からのストックホルム～羽田間の新規就航により訪日旅行に関する報道が増えていることに加え、前年は 3 月下旬からであったイースター休暇が今年は 4 月中旬からとなったこともあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

5. 中東地域

- 中東地域は、28,400 人（前年同月比 22.6%増）であった。前年は 4 月中旬からであった断食明け休暇が今年は 3 月末からとなったものの、イスラエルで 4 月上旬から始まったスクールホリデーや 4 月中旬の祝日に加え、前年同月と比較して直行便数が増加したこと等の影響もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。